

第104回（2021年12月度）監査技術ゼミ 結果報告

運営委員長 菊谷 純
(文責：松下 洋二)

1. 開催日時 2021年12月13日(月) 午後2時00分～午後5時00分
2. 開催方法・場所 ZOOMを利用したオンライン会議方式
講師は自宅より解説
司会（委員長）は自宅より進行
委員は自宅または職場にて参加およびオンライン会議のサポート
3. テーマ 監査懇話会が編集する出版物「最新 監査役の実務マニュアル」の解説
4. 講師 監査役実務マニュアル委員会委員長 堀田 和郎氏
5. 出席者 37名
6. 配布資料 (事前に参加予定者にメールで送付)
 - ① 2121.12.13 監査技術ゼミ資料「最新 監査役の実務マニュアルの紹介」
 - ② 「最新 監査役の実務マニュアル」の抜粋
 - ③ 「最新 監査役の実務マニュアル」全項目一覧(2021年追録第9号10号11号)2121年11月19日更新
 - ④ 「最新 監査役の実務マニュアル」アンケート集約結果報告 2021.12.13
7. 議事次第
 - 1) 運営委員長より開会の挨拶
菊谷運営委員長よりオンライン参加者のZOOM接続状況を確認したのち、開会挨拶と本日のテーマ紹介を行い、講師の堀田和郎氏を紹介された。
なお出席者の内、旧独立委員会セミナーも含めて当ゼミへの初参加者はなし。
 - 2) 講義
午後2時5分より3時10分まで、講師から資料①(1)～(5)および資料②、③に従い、本書の特徴、執筆委員、構成、品質管理について丁寧な解説がされた。この後10分間の休憩を挟み、4時10分まで資料①(7)および資料④に従い、本書の活用例、利用者アンケート結果について、引き続き解説がされた
 - 3) 質疑応答および意見交換等
講義の後、5分間をチャット記入時間として、午後4時15分から4時53分まで参加会員会友との質疑応答が行われた。なお、質疑はZOOMのチャット機能に合わせて口頭での質疑も受け付けた。参加者からの主な質問や意見は以下の通り。
 - ・ 書籍購入とオンライン閲覧の関係（オンライン閲覧は書籍購入者限定か）
 - ・ オンライン閲覧は同時に一人しかアクセスできない理由
 - ・ 執筆委員への報酬
 - ・ 悩んだ時の実務書としての利用さらに、質疑応答の後、各執筆委員から執筆、改訂作業にあたっての感想や今後の課題（執筆委員の後継者等）についてコメントをいただいた。
 - 4) 委員長より閉会の挨拶
質疑応答の後、菊谷運営委員長が講師に感謝の意を表されるとともに、参加者に対しアンケートへの協力要請を行う（後日メールで発信）とともに、次回の監査技術ゼミは来年1月31日に開催予定の旨案内した後、閉会となった。

以上